



百歳を超えた患者さんとともに

最近90歳以上で白内障手術を受ける方が毎週必ずおられます。私が白内障手術を施行させて頂いた患者さんの最高齢は101歳です。その方は99歳の時に左眼の手術を行い、その後、101歳の時に右眼の手術を希望され行いました。その後、106歳までお元気でした。その後に、新潟県の健康寿命は男性で72・45歳、女性で75・44歳でありました(厚生労働省2016年度)。

今回100歳を超える通院患者さんと写真撮らせて頂く機会がありました。健康で長寿になっていくことが普通の時代になってきていますが、この4名の方々の様に明るく元気でおられる姿を拝見させて頂くと、逆にこちらのほうも力を頂き元気が出ます。幸い皆さん、白内障手術が終わった後も視力がよく見え日常生活にも支障がない、と言われております。

目の神経も耳が遠くなると同様に年齢を重ねると徐々に弱くなる傾向があります。特に緑内障などの疾患がある場合は、悪化するスピードが速くなりますので、定期的な診療・ケアを行う事は重要だと思います。

石田眼科院長 石田 誠夫

／目の定期診療・ケアは重要です／

● 発行所 石田眼科医院 新潟県上越市本町2-2-31

● 発行日 2018年9月3日 ● 発行責任者 石田 誠夫



## 行事報告 [3月-7月]

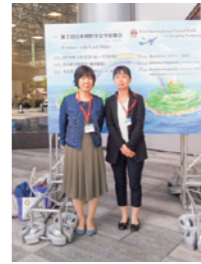
### 3月 歓送迎会を開催



3月31日、歓送迎会が行われました。金子師長、定年までお疲れ様でした。

### 5月 日本視野学会に出席

5月12日・13日、石川県金沢市の石川県立音楽堂にて、第7回日本視野学会学術集會が開かれました。当院からは、2名が出席しました。



### 5月 上越医師会が永年勤続者を表彰

5月31日、上越医師会による永年勤続者表彰式が開催されました。石田眼科からは9名が表彰され、高橋ルミ子が勤続30年で代表スピーチをしました。



### 6月 第35回上越眼科フォーラムを開催

6月8日、石田眼科本院に信州大学医学部眼科学教授村田敏規先生をお招きし、「OCT angiographyの臨床応用」をテーマにご講演いただきました。



### 6月 JSCRSに出席

6月29日・30日、東京都千代田区の東京国際フォーラムにて、第33回JSCRS(日本白内障屈折矯正手術学会)学術総會が開かれました。石田眼科からは、石田院長が出席しました。

### 7月 恒例の納涼会を開催

7月16日、石田眼科恒例の納涼会を行い、みんなでBBQを楽しみました。

### 7月 第36回上越眼科フォーラムを開催

7月28日、デュオ・セレスにて京都府立医科大学特任講座感覚器未来医療学教授 木下茂先生をお招きし、「角膜疾患の治療法アップデート」をテーマにご講演いただきました。



## 専門外来のご案内 [9月・10月・11月・12月]

日程は変更になる場合があります。なお、専門外来は予約制となっております。詳しくはスタッフにお尋ねください。

網膜硝子体 専門外来	順天堂大学浦安病院	眼科准教授	本田 美樹先生	9/5、10/17、11/21、12/19
	富山大学附属病院	眼科教授	林 篤志先生	9/1、10/6、11/12、12/10
	順天堂大学練馬病院	眼科教授	横山 利幸先生	9/7、10/5、11/16、12/21
	順天堂大学浦安病院	眼科准教授	清川 正敏先生	10/27
	聖路加国際病院	眼科部長	大越 貴志子先生	9/29
緑内障 専門外来	日本赤十字社医療センター	前眼科部長	濱中 輝彦先生	9/13、9/14、9/27、9/28、10/4、10/5、10/18、10/19、11/1、11/2、11/15、11/16、12/6、12/7、12/20、12/21
	東京大学医学部附属病院	眼科教授	相原 一先生	10/6
角膜屈折矯正 専門外来	聖路加国際病院	顧問	山口 達夫先生	9/22、10/20、11/17、12/22
	京都府立医科大学	眼科講師	稲富 勉先生	9/15
眼形成・涙嚢 専門外来	東邦大学医療センター大橋病院	非常勤講師	矢部 比呂夫先生	10/25、11/8
	京都府立医科大学	眼科助教授	渡辺 彰英先生	11/24
	聖隷浜松病院 眼形成眼窩外来	主任医長	上田 幸典先生	12/15

私の抱負は患者さんから信頼の得られる検査技師になることです。そのためには、いち早く技術を身につけ、安心して検査を受けてもらえる環境を整えていきたいと考えています。  
「指導」鞭撻のほど宜しくお願い致します。



深澤 侑加  
◇視能訓練士  
【「新橋眼科」】



塩谷 優里奈  
◇視能訓練士  
【「新橋眼科」】

今年の4月から視能訓練士として入職を致しました鈴木彩と申します。日々覚えることがたくさんあり、慌ただしい毎日を送っています。患者さんに信頼してもらえ、視能訓練士になるために、正しい知識と技術を身に付けていけるよう努力していきたいと思っています。



鈴木 彩  
◇視能訓練士  
【「石田眼科本院」】

4月から新しい仲間が増えました。どうぞよろしくお願ひします。

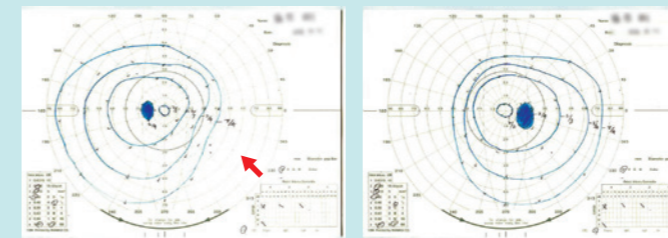
New Face  
新 人 紹 介



〈きちんと知ろう目の病気〉

# 全身疾患と目 その1 「目と脳出血・脳梗塞」

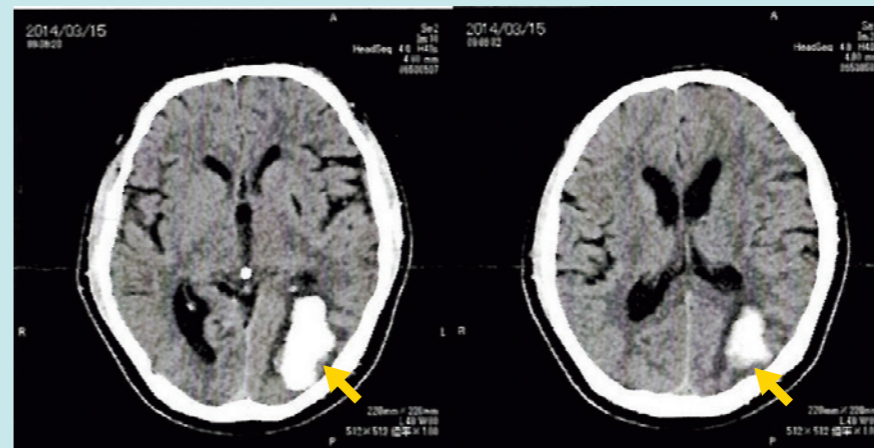
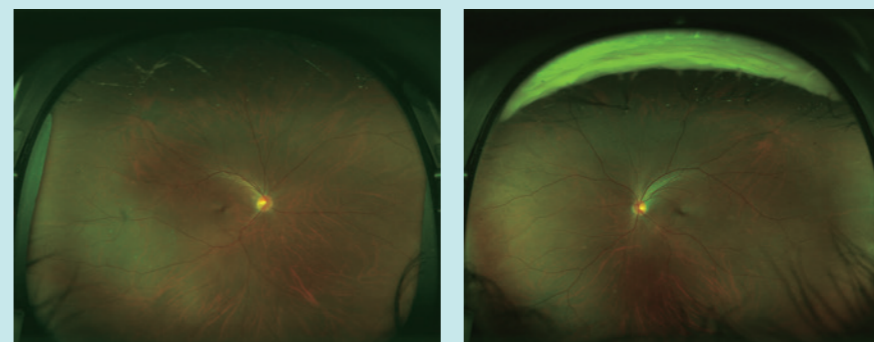
「目の調子が悪い」という訴えで来院された患者さんの中に、脳梗塞や脳出血が発見されることがあります。40才代男性が、金曜日の夕方診療受付終了後に来院されました。運転中に視力低下してきたとのことでしたが、矯



赤矢印は視野が欠けている部分(左眼鼻側下方)

正視力は右眼1.2左眼1.2で白内障もなく眼底にも大きな問題はありませんが、対面法で視野検査を行ったところ同名半盲※を認めました。若干歩き方がおかしい事もあり、この時点で頭蓋内に脳梗塞あるいは脳出血の可能性を疑い、「ご家族に連絡し、救急車で脳神経外科へ搬送しました。搬送前まで本人は至って元気でしたが、搬送先の病院到着時には既に意識レベルの低下があり、MRI検査で左後頭葉に出血が認められたとのことでした。幸いにも命を取り留め、社会に復帰することが出来ました。欠損した視野は元に戻ることはありません。脳の疾患と目とは大いに関係することがありますので、定期的に視力検査、眼底検査、そして視野検査を行う事はとても重要なことです。

※両眼の視野の右半部あるいは左半部が欠損すること



眼底には異常はなかったが、MRIで撮影すると左後頭葉(矢印)が出血していた

## コンタクトレンズから解放され快適です。

近視屈折矯正治療 ～フェムトイントラレーシック～

その他の方の結果  
(5月施行)

20代男性  
治療前  
右 0.04 左 0.03  
治療後  
右 1.2 左 1.2

30代女性(強度近視)  
治療前  
右 0.04 左 0.05  
治療後  
右 1.5 左 1.2

当院職員(2018年3月施行)

治療前  
右 0.04  
左 0.05  
(2018)

治療後  
右 1.2  
左 1.2  
(術後4カ月)



ずっとしてみたかったのですが怖く、でも、アレルギーでコンタクトができなくなり、勇気を出してお願いました。受けてみると手術前の不安は何だったのか、生活がとても快適になり、こんな事なら悩んでいないで早く手術してもらえばよかったです。

フェムトイントラレーシックとは厚生労働省が認める2つの器械(フェムトセカンドレーザーとエキシマレーザー)を使い、レーザーによる治療で視力を矯正する方法です。従来のレーシックとは異なり、より安全・確実な治療です。

多くの若者が近視を治してコンタクトレンズや眼鏡から解放されています。説明用ビデオを院内で放映中。貸し出しもしています。是非ご覧下さい。

興味のある方は  
無料説明会  
開催中

## 最新眼科医療器機紹介 nonmyd WX3D

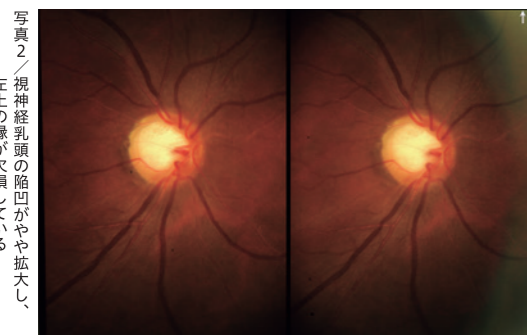
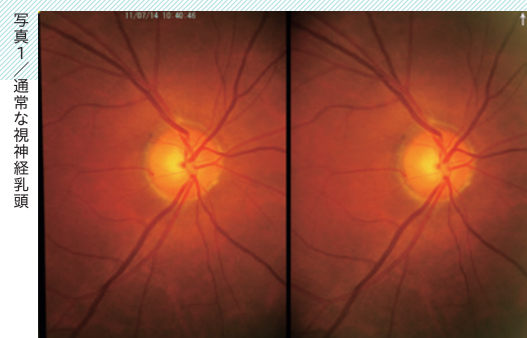


写真1、2はステレオモードで撮影した写真です。白い円状の部分が視神経乳頭です。このままでも寄り目をするように焦点をずらすことで3Dの様に見えますが、専用の眼鏡で見ると視神経乳頭の陥凹の程度や縁の欠損をより鮮明に観察することが出来ます。

写真1、2はステレオモードで撮影した写真です。白い円状の部分が視神経乳頭です。このままでも寄り目をするように焦点をずらすことで3Dの様に見えますが、専用の眼鏡で見ると視神経乳頭の陥凹の程度や縁の欠損をより鮮明に観察することが出来ます。



以前ご紹介した「Optos」同様、散瞳薬を使わずに眼底の写真が撮影できる器械ですが、この器械の最大の特徴はステレオモードというモードで撮影すると1ショットで同時に立体撮影ができ、視神経乳頭を三次元化(3D)して観察することが出来ます。

## 2017年手術件数報告 (2017年1月～12月)

● 白内障手術	1491件	● 外眼部手術	19件	● イントラLASIK、PRK、PTK、タッチアップ	44件
● 緑内障手術	58件	● 眼瞼下垂手術	86件	● その他	60件
● 角膜移植	17件	● 斜視	7件		
● 網膜硝子体手術	171件	● 涙嚢鼻腔吻合術	14件		
● 翼状片手術	42件	● 硝子体注入	522件		
					(計2531件)